
ボランティア団体
あいレンジャー



事業計画書

代表 加藤 あゆみ

2025年9月

TABLE OF CONTENTS

01	団体概要	・ ・ ・ ・ ・	1
02	活動のきっかけ・沿革	・ ・ ・ ・ ・	2
03	地域の現状と課題	・ ・ ・ ・ ・	3
04	活動理念の原点	・ ・ ・ ・ ・	4
05	活動実績	・ ・ ・ ・ ・	5
06	今後の活動計画	・ ・ ・ ・ ・	6
07	協力体制・地域連携	・ ・ ・ ・ ・	7
08	予算計画・資金使途	・ ・ ・ ・ ・	8
09	リスク管理	・ ・ ・ ・ ・	9
10	今後の展望	・ ・ ・ ・ ・	10

1. 団体名

ボランティア団体「あいレンジャー」

2. ロゴ



ロゴ制作：あいちゃん ロゴ編集：くらりちゃん

3. メンバー

- 代表 兼 会計：加藤あゆみ（団体業務の統括、会計業務の執行）
- 副代表 兼 監事：加藤卓弘（代表の補佐、団体の業務や財政執行状況の監査等）
- 広報担当 理事：神戸 一平（広報担当（撮影・編集）、活動中のリスク管理）
- 活動リーダー：加藤あいり（活動の中心人物）

4. 名前の由来

活動リーダーである「あいちゃん」は
2歳の頃からヒーローや鬼など強い者に憧れ、
将来の夢は『スーパーヒーローになりたい』
あいちゃんの愛の力と正義感で
街をきれいにする想いが込められています。

あいレンジャーの始まりは、近所のゴミ拾いから

あいちゃん3歳の頃



この頃のあいちゃんは音や視覚も敏感で、登園拒否が酷く、とても苦しい時期でした。何か2人で出来ることはないかな…と始めたのが母と娘のクリエイター活動イラストやアートを制作を始めました。

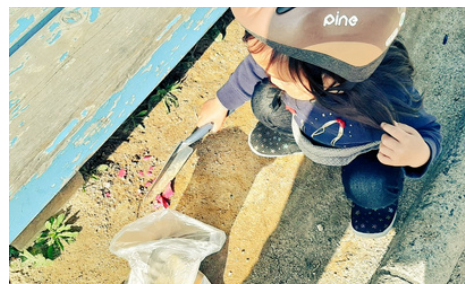
ゴミ拾いのはじまり



2023年の春。
あいちゃんが4歳になったばかりのころに近所のグラウンドに散乱していたゴミを見て「汚いから拾いたい」と自ら拾い出したのがきっかけで始まった

初めてのゴミ拾い

全てはこの日から始まりました！
小さなヒーローが産まれた瞬間でした。
この頃のあいちゃんはとても繊細で、音や感情にも敏感な特性を持っており、登園拒否が続き、2年間ほぼ通えませんでした。
親子でもがきながら辛い日々が続きましたが、大好きなアート制作やゴミ拾いは自ら進んで楽しく取り組んでいました。



見つけたら拾う習慣に、そして幼い心の変化…



登園前の公園や海でも

母は決して無理強いをせず

『やりたいと思った時に楽しく拾う』

を大切にしました。

登園前や遊びに行った知らない街の公園や海でも、ゴミを見つけると自ら拾いました。

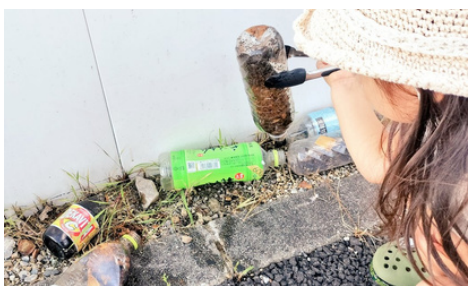


衝撃の出来事

公園で私たちが拾っている目の前で
小学生が駄菓子のゴミを捨てました。

これは確実に大人の責任です。

子供から教育しなければいけないと痛感した
出来事でした。



たばこの多さと危険

拾っているとたばこの多さに気づきます。
ペットボトルに詰められパンパンのたばこは
もう取り出せません。

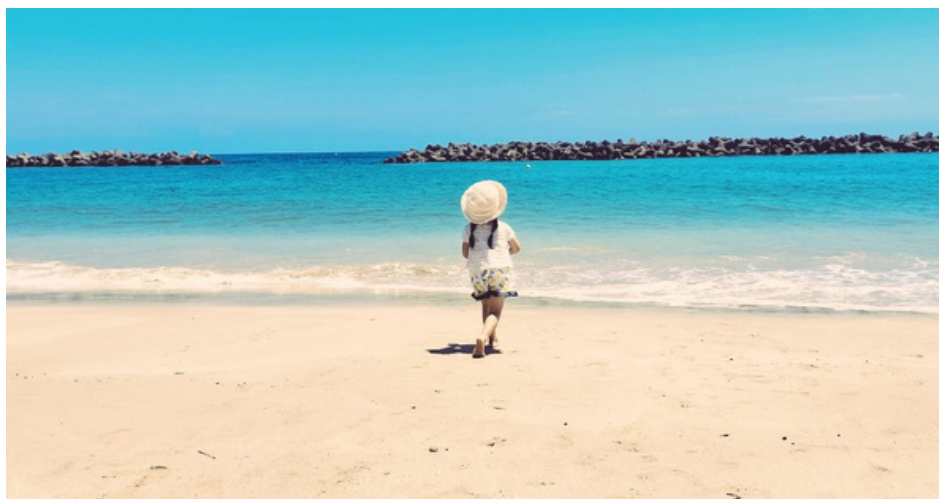
そして強烈な悪臭で命の危険を感じ、あいち
ちゃんにはすぐ離れてもらいました。

大人が捨てたゴミを6歳が拾わなければ、ずっ
とそこにあるポイ捨てゴミたち。

これを見て大人はどう思うでしょう。

拾い続けていたら、あいちゃんが突然つぶやいた

世界って反対のほうがいいよね



**ゴミ捨てるひとがひとりで
拾うひと100人とか**

そしたら世界がきれいになるね

あいちゃんが5歳の頃でした。

大人である私たちがハッ!!とさせられる言葉でした。

でもそんな簡単なことではない事は、拾ってる私たちが
一番よくわかっていました。

**『捨てる人は減らせなくても
1人でも拾う人を増やしたい』**

まずはここからスタートしようと動き始めました。

初めはたった2人だけの活動でした。ゴミの現状や写真をSNSで投稿しても何も広がらないことに気が付き、活動の場を広げます。

01 先輩ヒーローの仲間入り



2025年5月18日

名古屋で一番有名な『大須商店街』にて大先輩であるヒーローズテラスさん主催のゴミ拾いに参加させて頂きました。大人数でヒーローの姿で活動した初めての体験！こんなにも楽しいのかと感動の連続でした。

02 あいレンジャー結成



2025年5月31日

事前に親子で視察＆ゴミ拾いを実施。その後正式に名古屋の歴史ある美しい公園『鶴舞公園』にて、あいレンジャー初のゴミ拾い開催！アート仲間が集結して、みんなで真剣に活動を行いました！

03 各地でコラボごみ拾い



2025年6月～毎月参加

- ・ヒーローズテラス様・HIDANE様
- ・秘密結社様 など

名古屋でゴミ拾う拾い活動をしている団体様に毎月参加して、みんなで結束して活動を続けられるような繋がりを作っています。

『捨てる人を減らす』という無謀な計画ではなく、あいレンジャーはまず「拾う人」たちとの結束を強くするプロジェクト。拾う人をどんどん増やして捨てにくい世の中になることを夢見ています。

初めはたった2人だけの活動でした。ゴミの現状や写真をSNSで投稿しても何も広がらないことに気が付き、活動の場を広げます。

01 京都で団体の認知活動



2025年11月1日~11月3日

京都でのクリエイターイベントにて、当団体が推進する理念を広報します。NFTプロジェクトと連携した自立支援モデルの紹介や、親子のアート作品を展示。地域を超えた新たなモデルの可能性を探るとともに、団体の広域的な認知拡大を図ります。

02 東京 & 名古屋で団体合同活動



2025年12月以降予定

東京で活躍する「スマレンジャーZ」さんを招待し、両団体合同で清掃活動を実施。この協働活動は、行政との連携に成功している東京の先進事例を直接学び、名古屋での政策提言へ繋げるための重要な基盤とし、成功ノウハウを共有、活動の実効性を高めます。

03 東京のヒーローとコラボ活動



2026年4月ごろ予定

スマレンジャーの元へ当団体が訪問し、現地のゴミの現状と、議員や行政を巻き込んだ清掃活動の具体的な手法を体験。「行政システム改善への提案モデル」を確立するために必要な課題と、名古屋で活かせる具体的な解決策を調査します。

これまでの活動で得た多くの団体からの問題点を踏まえ、今後は地域住民、行政との連携を飛躍的に強化します。

この多角的な連携体制を築くことで、単なるゴミ拾いに留まらない、地域ぐるみの持続可能なゴミ問題解決システムの確立を目指します。

初めはたった2人だけの活動でした。ゴミの現状や写真をSNSで投稿しても何も広がらないことに気が付き、活動の場を広げます。

01 衣装スポンサー決定



2025年6月

名古屋を拠点にニュースタイル着物を手掛ける『株式会社snowdrop』様から申し出頂き実現。
2026年に向け、広報戦略の一環としてあいレンジャーの親しみやすい衣装制作を進めてまいります。



『株式会社snowdrop』様

代表： 三ツ矢 春輝 様
企業理念：“Helping you smile”



「“常識”に勝るのは非常識、
“非常識”を常識に変えるのは革命、
“革命”を通じて今までにない
“進化”を作る」ことをミッションとする

02 名古屋市環境事業所



通年活動ごとに報告

名古屋市の環境事業所と連携し、地域の一員として、専用ゴミ袋の提供や活動後のゴミ回収といった支援を受けながら、美化活動に取り組んでいます。行政との協働体制のもと、地域社会の環境向上に貢献していきます。

今後は、活動を通じて環境美化意識を次世代へつなぐため、地域住民や学校、自治体や園など子どもたちが集う場所との連携を強め、地域ぐるみでゴミ問題に取り組む体制を築いていきたいです。

CONTENTS 08 | 予算計画・資金使途

2025年予算・資金用途

項目	内容	金額(円)
消耗用品	ごみ袋、軍手、トング、清掃道具など	8,000
広告費	チラシ印刷、ポスター制作、SNS広告など	5,000
保険料	ボランティア保険加入費	600
旅費交通費	地元活動現場への移動、資材運搬など	10,000
旅費交通費	協力団体の招待交通費一部	10,560
イベント費	宿泊費・飲料・軽食・熱中症対策品など	15,000
備品費	カート、ごみ分別ボックス、衣装など	8,000
雑費	封筒・参加証など	3,000
合計		60,160

2025年資金調達計画

区分	金額(円)
助成金	0
寄付金・支援金	50,000
自己資金(グッズ・アート売上)	15,000
合計	65,000

CONTENTS 09 | リスク管理・安全対策

項目	想定リスク例	対応・安全対策
天候リスク	屋外イベントが雨・強風で中止になる	休憩所を確保・代替日を設定 事前にSNSで告知
体調・けが	参加者やスタッフの体調不良・転倒など	救急箱・飲料を常備 緊急連絡体制を整備
感染症対策	インフルエンザ・新型コロナなどの感染拡大	手指消毒シート配布 風邪症状の方の参加不可告知
熱中症	夏季の高温イベントでの体調不良	水分・塩分補給品支給 こまめな日陰休憩の確保
機材トラブル	携帯・撮影品・衣装・備品などの故障	予備バッテリーの準備、事前点検、簡易修理セット持参
金銭管理	現金・備品購入費の管理ミス	領収書保管・担当者二重チェック・記録簿作成
個人情報	写真・動画・肖像権・データの取り扱い	開催ごとに注意喚起、データはパスワード管理
交通・移動	移動中の事故・迷子など	集合場所・解散場所を明確に、保護者同伴を原則
防犯対策	不審者・盗難などの危険	スタッフ巡回・貴重品管理・警察相談体制

2026年に向けての展望

地球をきれいにする「あいレンジャー」として活動のシンボル化を推進します。

- ・『ちきゅうをきれいに あいレンジャー』ロゴを認知拡大
- ・2026年4月以降、団体オリジナルのヒーロー衣装(2025年度に確立したスポンサー連携)
- ・活動時に全参加者が使用できるタオルを制作・導入

これは、活動の視認性と親しみやすさを飛躍的に向上させ、地域住民や一般の方々の参加意欲を喚起する強力な広報ツールとして機能します。このシンボル化戦略により、「ゴミを拾うヒーロー」というムーブメントを地域社会に定着させ、行政連携後の活動の持続性と認知度を確固たるものとすることを目指します。

あいレンジャーの活動はあいちゃんが5歳の頃に言った言葉からはじまった。

**世界って反対のほうがいいよね
ゴミ捨てる人が1人で、拾う人が100人 そしたら世界がきれいになるね**

その言葉には、“小さな優しさが大きな力に変わる”という
未来への希望が込められています。

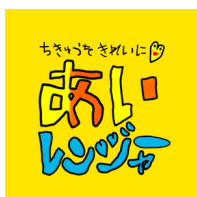
たとえ一人の行動でもそれがつながれば、街も、世界も変えられる。

「拾う人がもっと増えれば、捨てる人も減らせる!!」

その想いを胸に、あいレンジャーは今日も地域のヒーローとして立ち上がります。

誰もがスーパーヒーローになれる。

ゴミを拾う手も、笑顔を守る心も、すべてが世界を変える力。
あいレンジャーはこれからも、こどもたちの“やさしい勇気”を灯し、
きれいで笑顔あふれる未来を、みんなと一緒につくっていきます。



任意ボランティア団体

あいレンジャー

TEL : 070-4466-7715

E-mail : rsn68816@nifty.com

代表 : 加藤あゆみ